

# 日本茶の輸出の歩み

日本一ノ茶ノミナト

た製茶は昭和九年度に於て約二千九百萬封度に達してゐる。そして其輸出の大部分は秀麗なる富士を仰ぐ清水港から直接輸出してゐる。

清水港から海外輸出  
静岡縣から北米合衆國、英領カナダ、ソヴェエト聯邦、北アフリカ、アフガニスタン其他へ輸出し

産地カラノ直輸出



海外向け日本茶小冊子「THE SECRETS OF JAPAN TEA」  
(公社)静岡県茶業会議所所蔵

静岡茶の紹介冊子「茶のかを里(部分)」



輸出用茶箱  
(公社)静岡県茶業会議所所蔵

令和3年  
**3.6** (土) ~ **6.21** (月)

開館時間 9:00~17:00(入場は16:30まで)

休館日 毎週火曜日(5月4日は開館)

観覧料(常設展・企画展共通) 大人(15歳以上)300円、大学生以下 無料

※学生・70歳以上、障害者手帳をお持ちの方は、身分証明書のご提示で無料になります。

協力 (公社)静岡県茶業会議所、静岡県農林技術研究所茶業研究センター、松下コレクションを活かす会、  
(公社)静岡県茶手揉保存会、一言進氏、原崎郁夫氏、(株)伊藤園、(株)白形傳四郎商店、丸山製茶(株)ほか



ふじのくに茶の都ミュージアム



# 企画展「日本茶の輸出の歩み」

日本茶の輸出は、外貨獲得のための国策として幕末に横浜港を中心に始まりました。その後、清水港の開港によって日本人の手による静岡県からの直輸出が増え、静岡県の茶業は大きく発展していきました。

今回の企画展では、日本の茶業者たちが情勢の変化に対応し、輸出の販路開拓や現地の嗜好に合ったお茶を作るなどの努力を重ねた事績を紹介するとともに、近年伸びている日本茶の輸出のこれからについて考えます。



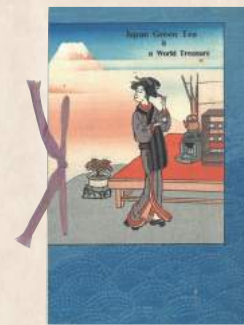
1



2



3



4



5



6



7



8

1. 茶箱絵 2. 製茶図帖(部分) 3. 蘭字 JAPAN URON TEA(一言進氏所蔵) 4. 外国向けパンフレット「Japan Green Tea is a World Treasure」 5. 原崎式再製火入釜場写真(原崎郁夫氏所蔵) 6. ガラ(磨擦機) 7. ガンパウダー標本(静岡県茶業研究センター所蔵) 8. 緑磚茶標本(静岡県茶業研究センター所蔵)

## 関連イベント

### I. 輸出先で飲まれたお茶の試飲体験

明治期、日本茶の主な輸出先であったアメリカでは、緑茶に砂糖やミルクを入れて飲むことが多かったようです。また、モンゴルでは、一時期日本から輸出された磚茶を煮出し、ミルクを入れて飲んでいました。日本茶の輸出先ではどのようにお茶が飲まれていたのか、試飲しながら学びます。

- 日時** 令和3年5月23日(日)  
①11:00~12:00 ②13:30~14:30
- 場所** 博物館1階多目的ホール
- 講師** NPO法人現代喫茶人の会 副理事長 川谷眞佐枝氏
- 定員** 各回先着20名(事前予約制、3月6日~受付開始)
- 体験料** 500円(会期中の観覧券が必要です。)
- 対象** 中学生以上

※定員に達し次第、受付を終了します。

**予約方法** ふじのくに電子申請サービス又はFAXにてお申し込みください。



※写真はイメージです。

### II. ギャラリートーク

当館学芸員による企画展展示解説を開催します。

- 日時** 令和3年3月28日(日)、5月16日(日)  
各日 10:30~11:00、13:30~14:00
- 場所** 博物館2階企画展示室
- 定員** 10名程度(当日先着順)  
※総合案内で整理券を配布します。
- 参加料** 無料(当日の観覧券が必要です。)

※当日、総合案内にて整理券をお受け取りの上、企画展示室前へお集まりください。

ふじのくに  
電子申請サービス



右側の二次元コードからアクセス

※お預かりした個人情報はこのイベント以外に使用しません。 ※1週間経っても申込受付の返信がない場合は、お手数ですがお電話でご連絡ください。

FAX

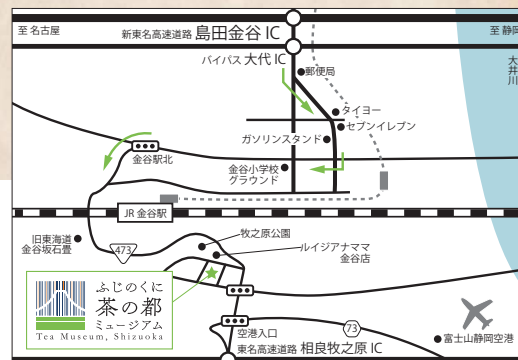
**FAX番号: 0547-46-5007**

件名「輸出先で飲まれたお茶の試飲体験」とし、本文へ

- ①氏名(全ての参加者) ②電話番号・FAX番号
- ③参加希望時間を記入の上、送信してください。

〈交通のご案内〉

- JR金谷駅より、バス・タクシーで約5分、徒歩約25分
- ・新東名高速道路: 島田金谷ICより約13分
- ・東名高速道路: 相良牧之原ICより約10分
- ・国道1号線: 大代ICより約10分



ふじのくに茶の都ミュージアム

〒428-0034

静岡県島田市金谷富士見町3053番地の2

TEL 0547-46-5588 / FAX 0547-46-5007

HP <https://tea-museum.jp>